



2000年08月09日

フォルクスワーゲン フェスト イン もてぎ盛大に開催
“New Beetle Cup” 第3戦
VOLKSWAGEN Fest in Motegi, New Beetle Cup round 3 on 6.Aug.

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:ピータ ノッカー)は、8月6日(日)ツインリンクもてぎにおいて、今世紀最後のユーザーイベント、“フォルクスワーゲン フェスト イン もてぎ”を開催。猛暑にもかかわらず、全国から約5,000人、3,000台にも及ぶフォルクスワーゲン車が一堂に集結しました。また当日はニュービートル カップの第3戦が行われ、熱狂的なフォルクスワーゲン ファンが多数押しかけたグラウンド スタンドは、可愛らしくも勇ましく駆け引きを繰り広げるカップカーの熱い戦いに、大きな歓声を送っていました。

イベント当日、ゲート一番乗りを果たしたのは、早朝5:30に東口ゲートに到着した白のゴルフ でした。このイベントのために九州から駆けつけたこのオーナーは、8月3日に大分を出発。まるまる2日かけての参加となりました。またその後も続々と現れるフォルクスワーゲンは、空冷時代のタイプ1(ビートル)、タイプ2(通称:バス)などのビンテージものから、ガレージセール用の荷物を満載にしたものまで、実にさまざまなフォルクスワーゲン車が、またたく間に大駐車場、そしてメイン会場を埋め尽くしていきました。

プログラムのハイライトであるコンクール デレガンスには、合計で28台のゴルフ 、 が集まり、社内外のメンバーによって構成される実行委員会による最終審査の結果、山形県から駆けつけた、所有歴17年、ワンオーナーでノータブルのまま、実に20万キロを走破したゴルフ のオーナー、佐竹昭彦氏が最優秀賞に選ばれました。表彰式では審査委員を代表して阪 和明氏が、「実用車がこのように、長い間大切に乘られるのはフォルクスワーゲンならでは。今日はその中でもフォルクスワーゲンらしい使い方をされている方が選ばれた。」と、入賞者全員を称え、最優秀賞受賞者には、ドイツ本社及びフォルクスワーゲンの一大自動車テーマパーク、アウトシュタット視察ツアー、入賞者全員には12ヶ月点検整備クーポンの目録、参加賞には、当日の写真を貼った記念アルバムが送られました。

一方、待望のニュービートル カップ第3戦は、午後1時49分のスタート。これまでで最も熱い上位陣のバトルが展開されました。2番グリッドから見事なスタート ダッシュを決めた山本選手が、トップで第1コーナーを通過。結局、1位争いは最終ラップまで続き、坂本選手は何度もコーナーやストレートで山本選手に勝負を仕掛け、まさにデッドヒートを披露。観客を大いに沸かせました。しかしファイナルラップの最終コーナー。アウト一杯から最後の勝負を賭けた坂本は、まさかのコースアウト。この時点で山本選手が初優勝を飾り、2位は順調に周回を重ねた第2戦の優勝者、壺林選手。それ以上に熾烈なバトルを繰り広げた3位争いは、最終的に塚原選手が奪取。好天に恵まれたニュービートル カップ第3戦は、大観衆の中、シリーズ中、最も激しいレースとなりました。

New Beetle Cup 第3戦公式結果及びシリーズポイント獲得数

シリーズ順位	選手名	予選(順位)	決勝トータル(順位)	車名	ポイント
1位	壺林貴也	1'50.919 (3)	18'46.086 (2)	MSCB New Beetle	73
2位	山本将之	1'50.794 (2)	18'40.620 (1)	D.Speed モデルビートル	66
3位	坂本祐也	1'50.642 (1)	LAP 9 Retire	CRT New Beetle	53